

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
8/30(金)～9/5(木)	<p><small>おおた ひさよ</small> 太田久代 シルクに描いた絵画展</p> <p>シルクペインティングは日本の手描き友禅と同じ技法で、染料を使ってシルクに描く技法です。欧米では色々な用具や染料が開発され多くのアーティストが活躍しています。語学留学や観光で世界中を旅した作家が出会った日常の断片をシルクに染料を使って描く独特の技法で作品にしています。その爽やかで、すがすがしい作品群は、私たちの心を明るく、元気してくれます。</p>
9/6(金)～9/12(木)	<p><small>きょうど</small> 郷土ゆかりの作家を集めて 趣味の書画幅展</p> <p>高僧の墨蹟、茶掛をはじめ文人画、また地元倉敷を中心に、郷土ゆかりの人気作家たちの書画幅を多数展覧いたします。予定作家・・・池田遙邨、清水比庵、津田白印、金島桂華、小野竹喬など。また掛軸はもちろん屏風、和額、衝立など傷みぐあいにかかわらず表装のご相談も承ります。まずは一幅ご持参してみてください。</p>
9/13(金)～9/19(木)	<p><small>よこやま なおと</small> 横山尚人ガラスデコール展</p> <p>我が国のガラス作家の中で、現代的かつユーモラスな作風で、多くのファンを獲得している横山先生の新作展です。先生は見る人に語りかけ、夢を伝える個性的な作品を制作されますが、そのためには制作上、形、色においても装飾性が極めて大事であると考え「ガラスデコール」という言葉をつくり、それをテーマに制作を続けられています。今回新作約50点を展覧いたします。</p>
9/20(金)～9/26(木)	<p><small>でんとう こうげい まつか にんてん かしょう</small> 伝統工芸作家4人展(仮称)</p> <p>漆芸の塩津容子先生、備前焼の松島弘先生、伊勢崎創先生に七宝の赤井恭子先生が加わって、注目の日本工芸会4人の作家による初のグループ展。伝統を踏まえつつも独自の作風で表現される先生方の作品は高い評価を受けています。今回は新作を中心とした漆芸・備前焼・七宝の競演です。</p>
9/27(金)～10/3(木)	<p><small>い がら しひで ゆきてん かしょう</small> 五十嵐英之展(仮称)</p> <p>五十嵐先生は、絵画、写真、版画、彫刻、インスタレーションなど様々なメディアや表現様式を用い、社会との関わりに取り組む活動もおこなうなど、広い視野をもったアーティストであり、現在倉敷芸術大学で美術工芸学科で教鞭をとっています。今回大学と天満屋とのコラボ企画として五十嵐先生初の倉敷店個展となります。</p>

美術画廊営業時間 午前10時～午後7時30分

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136